

新・五代友厚伝

近代日本の道筋を開いた富国の使徒(仮)

令和2年8月
発刊決定

『出版企画』大阪市立大学同窓会

【著者】八木孝昌

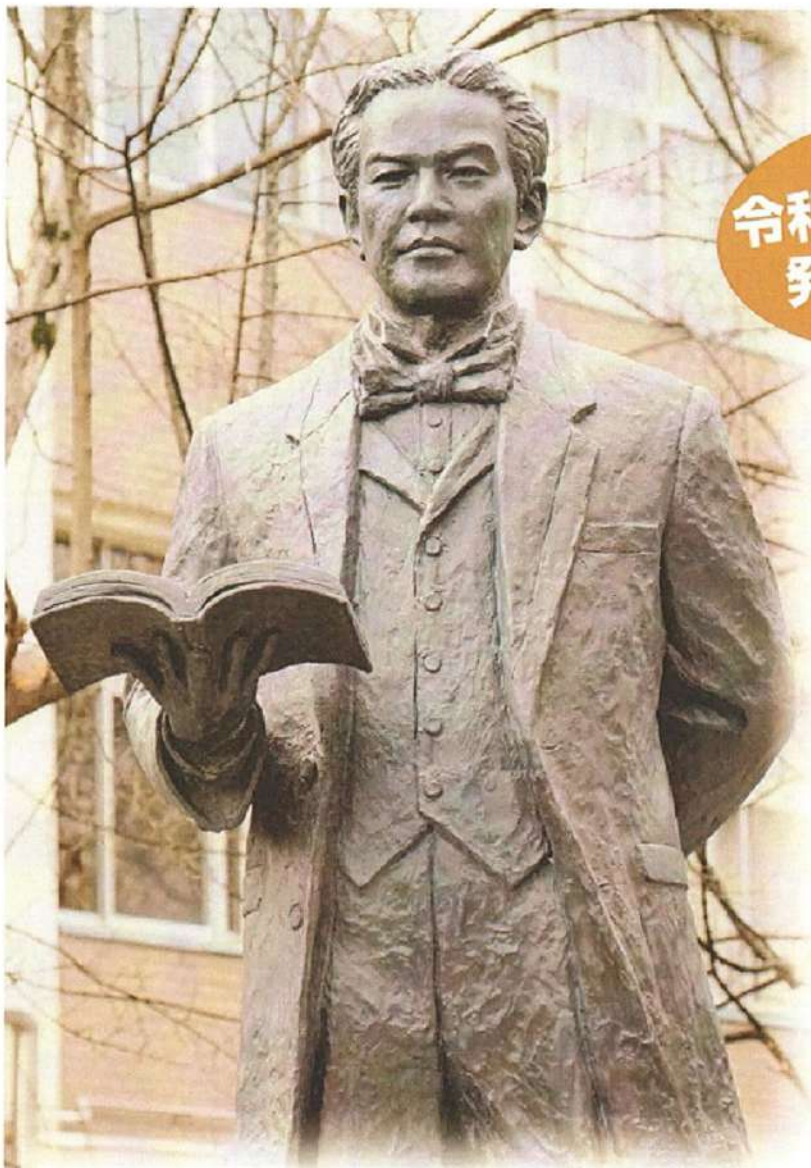
大阪市立大学OB・文学博士

PHP研究所刊

予価…本体3,000円(税別)

A5判・608ページ

ISBN978-4-569-84538-8



大阪市立大学構内の五代友厚像

平成三十年(二〇一八)一月下旬に、大阪市立大学同窓会から大阪市立大学開学の祖五代友厚の伝記を書くようにとのお話をいただきました。その際、五代の足跡と業績を「史実に基づいて正しく、かつ分かりやすく」記述することを求められました。新しい五代伝のためには、広範な資料調査と従来の五代伝では使われていない資料の発掘が必要でした。本書では、これまでの誤伝は、可能なかぎり正すことを期しています。中でも、「北海道開拓使官有物払い下げ事件」に関して伝えられてきた五代友厚の姿は、著しく真実から外れていますので、それを正すために、当事件に多くの紙数を費やしました。読者のみなさんには、この事件を論じた第二部第八章「北海道開拓使官有物払い下げ事件」をぜひとも読んでいただきたいと願っています。いきなりその章を読んでいただいても差し支えないように、記述のまとまりに心がけました。

— 本文より —

第一部 幕末立志編

第一章 五代才助の幼少年期と「新訂万国全図」模写

第二章 長崎海軍伝習所

第三章 長崎遊学と薩英戦争

第四章 五代上申書と薩摩藩英国留学生

第五章 幕末から明治維新へ

第二部 明治壮図編

第一章 堺事件

第二章 新政府出仕

第三章 「悲難獣」と辞官

第四章 五代の事業開始——金銀分析所等

第五章 政局

第六章 弘成館・朝陽館・日本製銅会社

第七章 大阪商法会議所・大阪商業講習所他——公益への道

第八章 北海道開拓使官有物払い下げ事件

終章 仮令失敗、或は産を空くするも

アマゾンで先行予約開始しました！
今すぐアクセス、ご注文ください。

